

豊田市の幹線道路網整備 等に関する要望書



TOYOTA OHASHI BRIDGE
&
TOYOTA STADIUM



平成30年7月

豊田市幹線道路整備促進協議会

当市のある西三河地方は、世界をリードするものづくり産業の中核としての顔を持つ一方、超高齢社会の進展に伴う労働人口の減少、南海トラフ地震等の大規模地震の切迫、公共施設の老朽化等に伴う維持管理費の増大等の課題を抱えています。これらの課題に対応するため、労働人口の減少を上回る生産性の向上に資する取組を行いつつ、市民の安全・安心を確保する取組が急務となっています。

特に道路は、環境にやさしく活力ある都市として持続的な発展に寄与すると同時に、災害時における避難路、物資等の輸送路となる重要な社会基盤です。

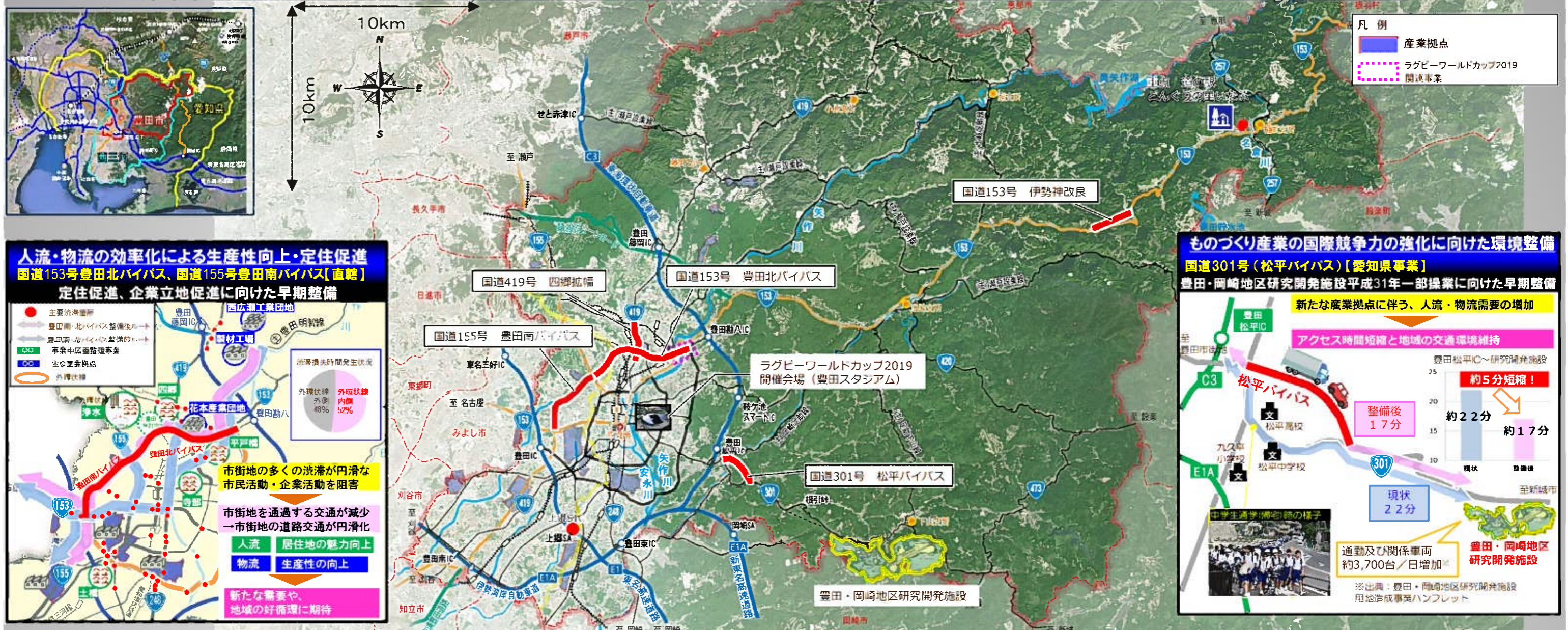
今後も地方が真に必要とする道路整備を着実に推進させ、生産性の向上に資する道路ネットワークを構築することが、新たな需要の創出による都市の成長力強化や、安全・安心な暮らしの確保、地域の活性化につながるものと考えます。

また、当市は、ラグビーワールドカップ 2019™ 日本大会の開催都市であり、現在、これを契機とした基盤整備、観光都市化に向けた取組を推進しています。

このような状況を踏まえ、下記の事項について特段の配慮をよろしくお願いいたします。

- 1 道路整備・管理に対する地方の切実なニーズを十分に踏まえ、地方が真に必要とする国道、県道、市道のいずれもが長期安定的に進められるよう、新たな財源の創設を検討するとともに、平成 31 年度道路関係予算は所要額を確保すること**
- 2 生産性の向上と新たな需要の創出による都市の成長力強化や、安全・安心な暮らしの確保など道路ストックを最大限に発揮する道路整備を計画的かつ着実に推進すること**
- 3 ラグビーワールドカップ 2019™ 日本大会開催に向け、安全で円滑な輸送・来訪を可能とするため、アクセス道路の整備や主要渋滞箇所の改善に資する事業中路線の大会開幕に合わせた確実な整備を図ること**

【豊田市】国への社会基盤整備に関する平成31年度予算 最重点要望事項



人流・物流の効率化による生産性向上・定住促進

国道153号豊田北バイパス、国道155号豊田南バイパス【直轄】

定住促進、企業立地促進に向けた早期整備

● 主要渋滞箇所
 ● 豊田南・北バイパス整備後ルート
 ● 豊田南・北バイパス整備前ルート
 ● 平塚中広区画整理事業
 ● 主な産業拠点
 ● 外環状線

所要時間発生状況
 外環状線 外側 48%
 内側 52%

市街地の多くの渋滞が円滑な市民活動・企業活動を阻害
 市街地を通過する交通が減少
 市街地の道路交通が円滑化

人流 居住地の魅力向上
 物流 生産性の向上

新たな需要や、地域の好循環に期待

ものづくり産業の国際競争力の強化に向けた環境整備

国道301号(松平バイパス)【愛知県事業】

豊田・岡崎地区研究開発施設平成31年一部操業に向けた早期整備

新たな産業拠点に伴う、人流・物流需要の増加
 アクセス時間短縮と地域の交通環境維持

豊田松平IC～研究開発施設
 現状 2.2分
 整備後 1.7分
 約2.2分 → 約1.7分
 約5分短縮!

豊田・岡崎地区研究開発施設
 通勤及び関係車両 約3,700台/日増加

※出典：豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業ハンフレット

安全で円滑な人流・物流を実現する道路ネットワークの整備

国道155号豊田南バイパス【直轄】

新設区間の早期整備

市内の移動が円滑化
 現状 約3.2分
 整備後 約1.2分短縮!
 約2.7分 → 約1.8分
 約6分 → 約2.1分

東新町5西
 豊田南バイパス整備前
 豊田南バイパス整備後

多数の主要渋滞箇所が存在!

安全で円滑な移動を実現する道路ネットワークの整備

国道153号豊田北バイパス(国道153号～国道419号)【直轄】

新設区間の早期整備

主要渋滞箇所
 豊田北バイパス
 豊田北バイパス整備後 6分
 現状 1.3分

県道名古屋豊田線に交通が集中! 渋滞が多発!
 地域の生活交通環境が改善
 交通分散による主要渋滞箇所の解消

これまでの約半分の時間でファンゾーンへ!
 ファンゾーン(スカイホール豊田)
 現状 約1.3分
 整備後 約6分

地域の好循環につながる新需要と幹線道路の強化

国道419号(四郷拡幅)【愛知県事業】

産業団地や区画整理事業、豊田北バイパスの供用に合わせた早期4車線整備

交通が集中! 通勤・帰宅時には1kmを超える渋滞が発生!
 沿線の新たな土地利用に伴い、人流・物流需要が増加

主要渋滞箇所の解消
 外環状線(豊田北バイパス)へのアクセス性向上

平成32年度企業募集開始予定

主要渋滞箇所

安全で確実な搬送を実現する「命の道」、地域を道路ネットワークでつなぐ地方創生の最重要路線153号伊勢神改良【直轄】

改良区間の早期整備

台風18号(H25.9)により大型車のすれ違いが困難!
 約8時間の通行止め!

国道153号は、名古屋～飯田間の危険物輸送における唯一のルートであり、広域交流を支える重要ルート!

「地域を支える地方創生の拠点」重点「道の駅どんぐりの里いなぶ」
 危険物積載車両通行禁止
 高さ制限 H=2.5m
 通行規制区間
 通行規制幅 150m
 換算換装幅員 130mm

豊田市の幹線道路網整備等に関する要望路線【位置図】(参考)



生産性の向上と新需要の創出による成長力強化

物流ネットワークの機能強化

- 国道153号豊田北バイパス
- 国道155号豊田南バイパス
- 国道301号松平バイパス
- (都)豊田刈谷線(一般県道宮上知立線バイパス)
- ・主要地方道名古屋岡崎線(豊田安城工区)
- ・主要地方道名古屋岡崎線(生駒町横山~生駒町東山)
- ・主要地方道豊田安城線(榑塚西町~稲受町)
- ・(都)高橋細谷線
- ・上郷スマートインターチェンジ

高規格幹線道路へのアクセスの強化

- 国道419号(四郷拡幅)
- ・国道301号野見山拡幅
- ・(都)豊田則定線(日之出町~寺部町)
- ・国道419号(陣中町)

豊かで活力ある地域づくり

日常生活移動の円滑化

- ・国道419号 藤岡飯野交差点
- ・国道419号 追八反田交差点
- ・国道153号 平戸橋西交差点
- ・主要地方道豊田明智線平戸橋西交差点

市域の一体性・交流を支える道路の整備

- ・国道420号 足助バイパス
- ・国道473号(和合町)
- ・主要地方道足助下山線(菟林町)
- ・国道257号(中当町)
- ・国道301号 根引峠バイパス
- ・主要地方道足助下山線(大沼町)
- ・主要地方道豊田明智線(浅谷町~須刈町)
- ・主要地方道岡崎足助線(鍋田町)

市民の安全・安心の確保

緊急輸送道路の信頼性の向上

- 国道153号 伊勢神改良
- ・国道153号、国道155号の防災対策
- ・国道301号、国道419号、国道420号、主要地方道瀬戸設楽線、豊田明智線、岡崎足助線、土岐足助線の防災対策
- ・国道153号、国道155号の橋梁の耐震対策
- ・一般県道豊田環状線の橋梁の耐震対策
- ・市道西山越戸線 東梅坪橋ほか1橋 橋梁の耐震対策

凡例	重点要望事項 (国事業)
○	重点要望事項 (愛知県事業)
●	要望事項 ※○は最重点要望事項

平成30年 7月26日

豊田市幹線道路整備促進協議会

会長 豊田市長

太田 稔彦

豊田市議会議長

鈴木 章

豊田商工会議所会頭

三宅 英臣